

1 第 章

RX-78が動き始める

自分でプログラムを組む。なんだかちょっと緊張してしまうが、RX-78だって同じこと、これからいっていどんなプログラムを組んでくれるかを待っているのだ。

まずは、この本の読み方と、BASIC（ベーシック）という言葉を使うための頭脳、BS-BASICカートリッジのセットの仕方からはじめてみよう。

ベーシックをマスターするために RX-78のBS-BASIC

パソコンにさわったことがない人も、BASICを知らない人も、RX-78のBS-BASICならだいじょうぶ。RX-78の操縦法は、このマニュアルにしっかり書かれている。

この本は読めば読むほど味がでる不思議な本だから、バラバラになるまで読みこなしてみるといい。RX-78を最高の親友にするために、RX-78のかたわらにいつもこのマニュアルを置いて、読んでは確かめ、確かめては読んで、はやくBASICをマスターしてしまおう、スピード感あふれる美しい画像を駆使して、自分なりのプログラミングを楽しめる日も近い。

1章、2章、3章でまずRX-78とのお手合わせ。BASICがわからない人はじっくりと、わかっている人も一度は目を通しておきたい。

4章からいよいよBS-BASIC。4章、5章と読みすすめるうちに、少しずつ難しい命令などが出てくるが、ここがガンバリどころ。命令にはすべて使用例がついているから、自分で確かめながら、ひとつひとつすすんでいこう。

6章。待ちに待ったコンピュータ・グラフィックとコンピュータ・ミュージックだ。ここまでで覚えた命令と、グラフィック命令、ミュージック命令などを組み合わせて、RX-78で新しい宇宙を創るのだ。こ

こが腕の見せどころ！

7章になると、カセットレコーダーやプリンタ、ジョイスティックとのつなぎ方、そして命令が書かれている。また、RX-78の能力を100%活かすための「機械語」とのやりとりのし方なども説明されている。

8章以降はBS-BASICの総まとめ。とくに8章では、プログラムづくりのテクニックが詳しく紹介されているので、大いに参考にしてほしい。

10章の「エラー診断」には、プログラマーの大敵ともいいくべきエラーとの戦い方が載っている。エラー、エラーで悩まされたときの大きな味方が、このページだ。11章はBS-BASICの総点検。たとえば、プログラム中に命令の仕方を忘れてしまったときなどに役立ち、また、ときどき全部の命令を復習して見るのも大切なことだ。見落していたことや、まちがつて覚えていたことなどがきっとあるはずにちがいない。

おしまいに、RX-78の仕様のまとめと索引。索引といつてもあなどってはいけない。長い目で見て一番お世話になるのは、この索引かもしれない。

さあ、いますぐにでもこのマニュアルを手にRX-78の前にすわってほしい。健闘を祈る！

さあ、BASICをスタートさせよう

●BS-BASICカートリッジのセット

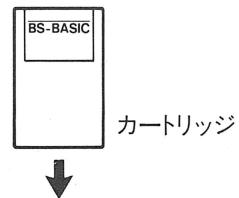
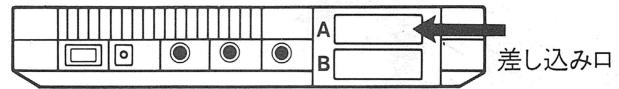
1. TVとRX-78を接続します。(「取扱説明書」参照)

2. まず本体の電源をOFFにします。電源を入れたままで、カートリッジを差しこんだり、引きぬいたりすると故障の原因となりますので、ご注意ください。

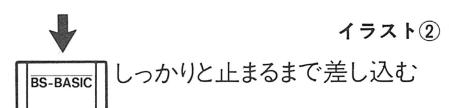
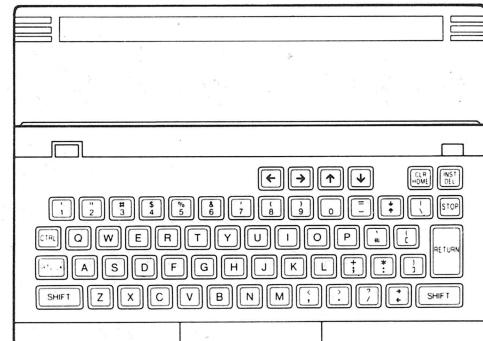
3. 表裏をまちがえないよう、また差しこみ部分に触れないよう、正しくカートリッジをセットしてください。(イラスト①)
差しこみ口はA、Bどちらでも結構です。

4. カートリッジの差しこみ、引きぬきは、本体に片手を添えて、まっすぐにおこなってください。セットの際には、カートリッジが規定の深さまでしっかりと差しこまれているかご確認ください。(イラスト②)

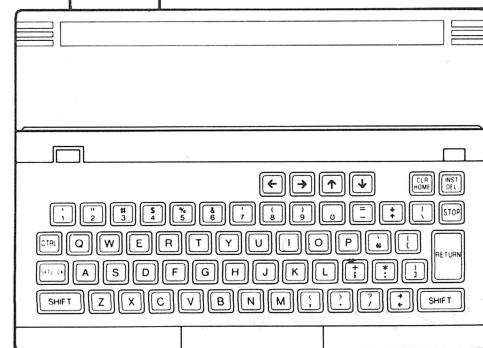
④カートリッジは落としたり乱暴に扱わないでください。
また、テレビなど電気製品の上や水のかかる場所、直射日光の当たる場所には置かないでください。



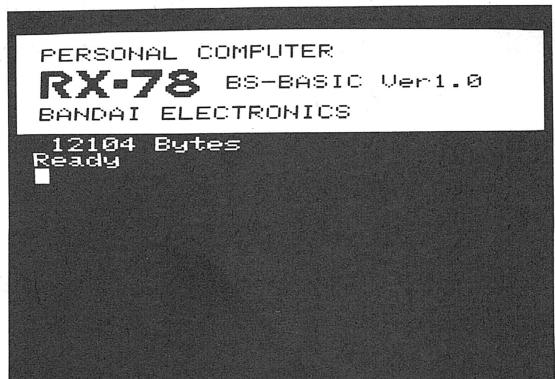
イラスト①



イラスト②



写真①



●BS-BASICスタート

1. 電源をONにしてください。TVの画面に「RX-78 BS-BASIC」のタイトルが出ます。(写真①)

2. タイトルが出ないときには電源を切り、つぎの事項を確認してください。

- 電源アダプターのプラグがきちんとコンセントに差しこまれているか。

- 電源アダプターと本体の接続は完全か。

TVと本体の接続は完全か。

- カートリッジは正しくセットされているか。

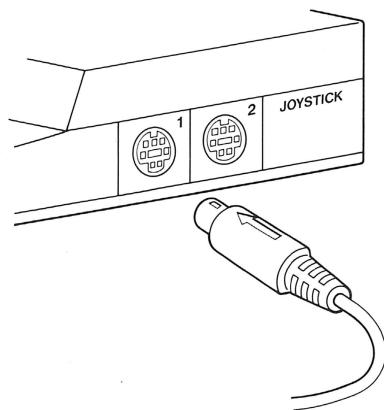
以上を確かめたうえでなおタイトルが出ない場合には、「取扱説明書」をご覧ください。

RX-78の才能をもっと楽しむために

●ジョイスティック(別売専用)のセット

ジョイスティックのジャックを、本体右側のジョイスティック用端子に差し込みます。左がジョイスティック(1)、右が(2)の端子です。(イラスト①)

④ジョイスティックは乱暴に扱わないでください。とくに、コードを強く引っぱったり、スティックを強く押したりしないでください。



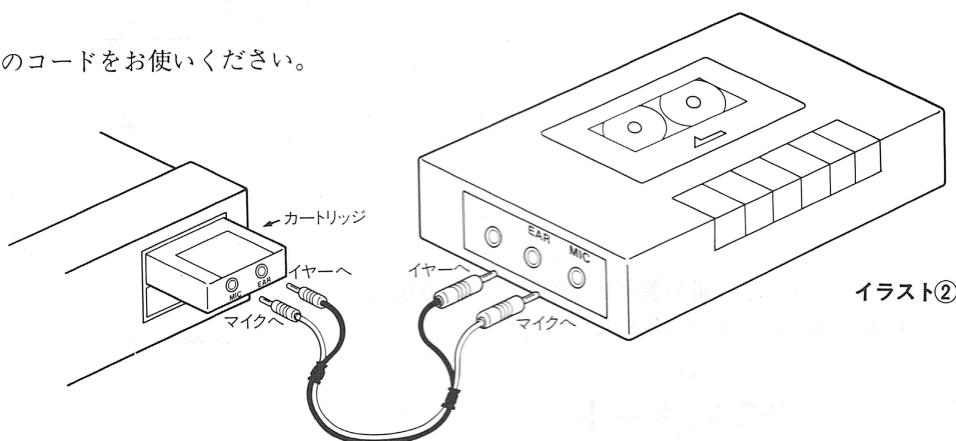
●カセットレコーダーのセット

BS-BASICカートリッジの出力端子とカセットレコーダーの入力端子を、入力端子と出力端子を、それぞれ接続コードでつなぎます。

(イラスト②)

④接続コードは、付属のコードをお使いください。

イラスト①



イラスト②

●プリンターの接続

このマニュアルには、プリンターに関する命令が含まれていますが、それを使用する場合には別売予定のプリンター・インターフェイスカートリッジが必要です。

その場合、プリンターはセントロニクス規格準拠のものが接続できます。

なお、くわしい接続等はプリンター・インターフェイスカートリッジの取扱説明書をよくお読みください。

*このマニュアルのサンプルプログラムに使用したプリンターでは、RX-78の↑(べき乗)が^、及び()が[]、!が!となっていきます。